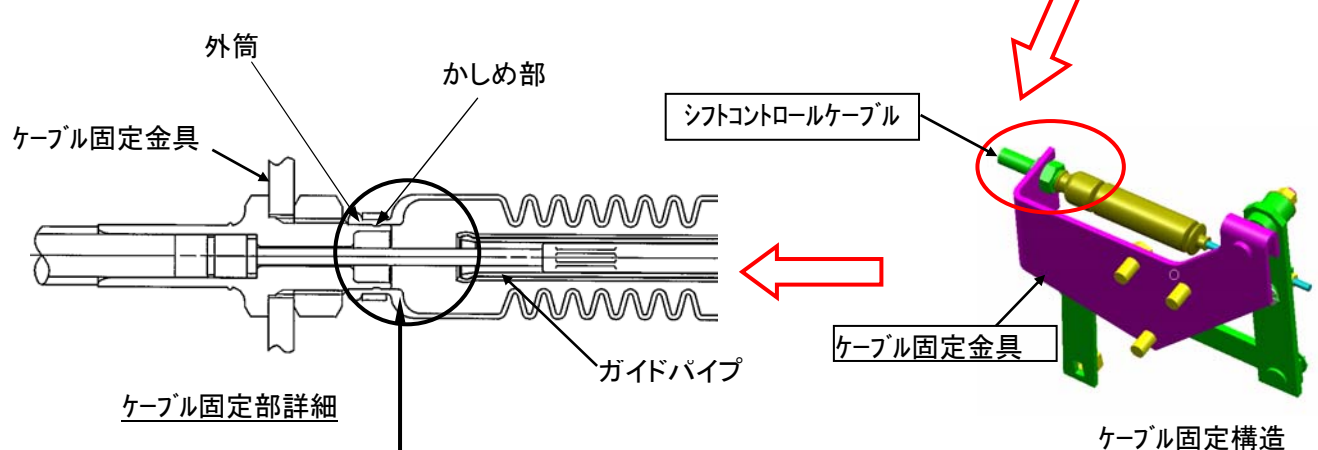
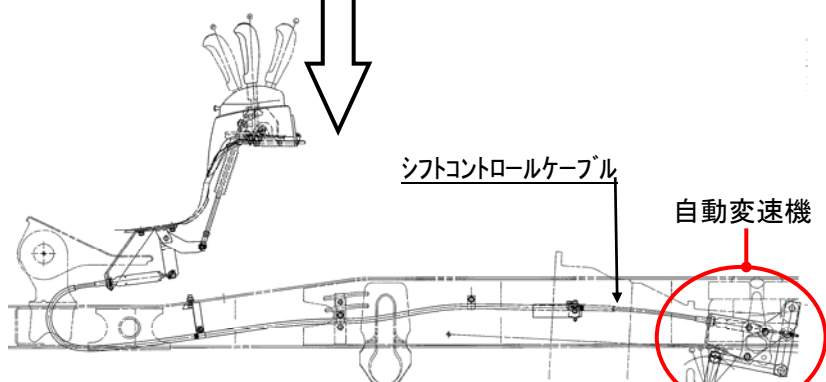


改善箇所説明図



基準不適合発生箇所

自動変速機のシフトコントロールケーブルを当該変速機に固定する金具の形状が不適切なため、エンジンの高回転域で当該金具が共振し、ケーブルのガイドパイプが回転して、外筒内面のかしめ部が摩耗するものがある。

そのため、そのままの状態で使用を続けると、ガイドパイプが外筒から拔出し、最悪の場合、ケーブルがたるみシフト位置がPレンジにあるにもかかわらず、ギア位置がRレンジのままになっているため、車両が後退するおそれがある。

改善措置の内容

全車両、当該金具及びケーブルを対策品と交換する。

注：□ は、交換部品を示す。

識別：作業完了車には、助手席リヤドアピラーストライカー付近に「LT-38」の文字が記載された白黄色のシールを貼付ける。